

つながろう、助け合おう「東松島 と まつど」

# 「夢ハンカチ」キャンペーン

## ご協力ありがとうございました。 夢ハンカチ263枚、募金186,351円



3/3(土)市民活動プレ見本市会場の松戸駅西口でデッキに、「夢ハンカチ」を100枚つりさげ宣伝活動



パラソル喫茶も開店し、コーヒーを提供。コーヒー代は支援募金に。

### 会員、関係者のみなさん

2月10日付で、みなさんに呼びかけた「夢ハンカチ募金キャンペーン」に対して、88人(団体)以上※のみなさんより、夢ハンカチ263枚分の代金186,351円の募金が寄せられました(2012年3月20日現在)。ご協力ありがとうございました。(※3/3松戸駅西口のキャンペーンでは小口募金に領収書発行せず)

この募金全額は、夢ハンカチキャンペーン集約団体である市民福祉団体全国協議会(市民協)に送金。現地東松島市の実行委員会に送られます。また、みなさんが「復興の夢・願い」を描いた「夢ハンカチ」は、2面にあるように、3月10日(土)の現地イベントに持参し、多くの参加者の手と手をつなぐ「夢ハンカチ」リレーに使用されました。この「夢ハンカチ」は今後の様々な活動に使われることになっています。

ふれあいネットまつどでは、今後も東日本大震災支援活動に取り組んでまいります。被災地東松島市のみなさんの要望をお聞きしながら支援活動の内容を決めて行きます。今後ともご協力をお願い致します。

2012年3月20日

NPO 法人たすけあいの会ふれあいネットまつど 理事会

## 東松島市ひびき工業団地仮設住宅支援 オープンカフェ「パラソル喫茶」を再開します!

### 【第10回パラソル喫茶】

### 協力ボランティア募集

- 開催日時 : 4月8日(日)12時~15時
- 開催場所 : ひびき工業団地仮設住宅第2ブロック
- 交通手段 : 車両2台(冬用タイヤ装備車)
- 出発・帰着 : 4/8(日)5時(事務所前)~22時(〃)
- 費用・定員 : 朝夕食事代/先着8名(3/30締切)
- 申込 : TEL/346-2052 E-mail/fnm2011@r4.dion.ne.jp

1月より休止していた、ひびき工業団地仮設住宅での支援活動「パラソル喫茶」を再開します。これまでのように支援ボランティアが主体になるスタイルから居住者が主体になる方向を目指します。今回は、パラソルを早めに切り上げ、仮設住宅居住者・自治会役員のみなさんから仮設住宅の現状についてのお話をうかがい、今後の支援活動の進め方についての懇談会を行う予定です。

# 東松島市JR東名駅～野蒜駅を結んで、 1000人が復興の夢ハンカチをつなぐ 3/10(土)



大震災発災1年を前にした3月10日(土)、降りしきる雪・雨の中を、手に手に「夢ハンカチ」を持った全国からの参加者が、JR仙石線野蒜(のびる)駅前に集合。仙石線不通区間(野蒜駅～東名駅)を復興の夢ハンカチでつなぎ、多彩なイベントも行い、改めて「復興への思い」を誓い合いました。ふれあいネットまつどからは、皆さんから寄せられた「夢ハンカチ」を持って、石原順二理事と今川高志さんが代表参加しました。

## 石原順二さん、3/10 現地イベント参加レポート

(中略) 今回の目的のひとつ、仮設の三浦さんやご友人の迎える中、ふれあいネットまつどの会員から提供されたマシン2台を新しくできた第2ブロック談話室に無事届ける。砂利だった仮設の住居と住居の間は舗装され、第一集会所には、つるし雛や図書棚、マッサージ台も2台置かれ、生活感の感じる居場所となっていた。仮設の男性を野蒜駅まで乗せ、「夢ハンカチ」キャンペーン受付に届ける。11時主催者の伊藤寿美子さん(NPO すみちゃんのいえ代表)の挨拶、曲獅子舞などの披露があり、いよいよ夢ハンカチパレードの開始。参加者がハンカチを誰も持っていなかったので松戸から持参した夢ハンカチを受付から預かりパレードの人たちに渡す。パレード参加者役100人の夢ハンカチはすべてふれあいネットまつどだけの夢ハンカチで不思議に思ったパレードだった(中略) イベント会場となった東名駅プラットフォームには全国から集まったたくさんの夢ハンカチがつながれていた。キャンペーン終了後初めて奥松島に入る。一日も早くこの地に観光客が戻ってくることを祈り東松島を後にした。



雪模様の中をハンカチをつないで、  
イベント会場の東名駅まで歩く。



左からひびき仮設の三浦慶子さん、右端にふれ  
あいネットまつどから代表参加した石原順二さん